

病床機能再編支援金の申請について（千葉圏域）

1. 医療機関名

医療法人社団翠明会 山王病院

2. 病床削減時期

令和3年6月1日

3. 病床機能

(単位：床)

	算定シート1-①		算定シート1-②	算定シート5	算定シート2
	平成30年度 病床機能報告	令和元年度 病床機能報告	病床削減前 稼働病床数	病床削減数	病床削減後 許可病床数
高度急性期					
急性期	318	308	310	55	255
回復期					
慢性期					
休棟等					
合計	318	308	310	55	255

4. 病床削減理由

当院での急性期一般病床の入院患者数が減少してきていた為、昨年、急性期一般の一病棟を地域包括ケア病棟に変更して運用した結果、地域からの同ケア病棟の利用ニーズが多いことが判明したことから、地域包括ケア病棟機能をより強化するに当たり隣接する病棟と統合し急性期一般病床を減らしその目的を果たしたい。また、患者さんの病床環境の改善のため多人数部屋を減らしていきたい。そのためにも病床数を減らす必要がある。

5. 交付申請予定額

75,240千円

(平成30年度対象3区分(高度急性期・急性期・慢性期)の病床稼働率59%、

削減する医療機能の病床稼働率59%、対象3区分の一日平均実働病床数188床)

病床機能再編支援金の申請について（千葉圏域）

1. 医療機関名

医療法人社団共生会 高根町整形外科

2. 病床削減時期

令和3年6月30日

3. 病床機能

(単位：床)

	算定シート1-①	算定シート1-②	算定シート5	算定シート2	
	平成30年度 病床機能報告	令和元年度 病床機能報告	病床削減前 稼働病床数	病床削減数	病床削減後 許可病床数
高度急性期					
急性期	19	19	19	19	0
回復期					
慢性期					
休棟等					
合計	19	19	19	19	0

4. 病床削減理由

当院が標榜する整形外科は時代とともに細分化され、近傍の連携病院においても、様々な専門分野での治療が可能となっている。今まで地域に根ざした多岐にわたる医療を行ってきた当院も、より専門化された質の高い医療を提供するには、設備やマンパワーの充実した連携病院での入院治療を勧めるケースが多くなっている。

一方、千葉市若葉区は人口減少とともに高齢化が著しく、急性期疾患より、高齢者の慢性的疾患の治療や予防的医療のニーズが高くなっている。

こうした当地域での実情を踏まえ、地域医療構想に基づき、当院では限られた人員の配置を、外来での医療や通所リハビリテーションに集中し、さらに地域医療に貢献できる診療所をめざすため、急性期病床を削減することとした。

5. 交付申請予定額

43,320千円

(平成30年度対象3区分(高度急性期・急性期・慢性期)の病床稼働率92.9%、

削減する医療機能の病床稼働率92.9%、対象3区分の一日平均実働病床数17床)